

令和4年度事業報告

令和3年度第5回理事会（令和4年3月10日に書面決議）で決議された事業計画に基づき、県民の緑化意識の普及・啓発と緑化推進を目的とした諸事業を千葉県・市町村及び関係諸団体との連携、協働により実施した。

緑の募金運動をはじめ、一部の事業の実施に新型コロナウイルス感染症の影響が及んだが、感染拡大防止対策の徹底や内容の変更など工夫を凝らし、事業の執行に最大限努めた。

1 緑の募金運動推進事業

1 緑の募金運動

緑の募金による森林整備等の推進に関する法律（平成7年法律第88号）」（以下「緑の募金法」という。）に基づき、千葉県・市長会・町村会の後援を得て募金運動を実施した。

森林の循環利用を推進するため、運動テーマを「森林を守る、森林を活かす」とし、市町村の協力のもと県下一円で実施した家庭募金・学校募金、また企業・団体等による職場募金など幅広く各層から、目標額2,900万円に対し、3,339万円余の募金が寄せられた。

(1) 家庭募金・学校募金を中心とした募金運動（市町村募金）

家庭募金、学校募金等を中心とする全県的な募金運動となる春季募金期間（3月～5月）は、新型コロナウイルス感染拡大防止に留意するため、実施期間の延長や秋季募金期間にスライドして実施するなど、市町村と連携した柔軟な対応と県民の理解により募金運動を実施した。

(2) 各種募金の実施

春季及び秋季募金期間（9月～10月）を通して、多様な募金活動を実施した。

特に地球温暖化防止をはじめとする環境問題や、SDGs（持続可能な開発目標）の達成への関心の高まりがあることから、募金運動への参加を広く呼び掛けた。

①職場募金、企業募金、街頭募金

JR、農業・漁業・畜産団体など全国的な組織や、県関係機関等の官公署、各種団体、企業等に幅広く募金協力を依頼した。また山砂採取関係団体、ゴルフ場、飲料水メーカーなどからは大口協力を得た。

②募金箱の設置

誰もが気軽に募金が行えるよう、県庁舎、県民の森、文化ホール等の県立施設や市町村施設をはじめ、道の駅、幕張メッセ、各種店舗、信用金庫、ゴルフ場等県内企業の協力のもと、きめ細かく募金箱を設置した。

また、木製募金箱の活用を促進し、運動テーマに沿った取り組みを行った。

③多様な募金方法

清涼飲料水自販機の売り上げに応じた募金協力（清涼飲料水販売会社）に代表される、企業活動とのタイアップ募金や、企業のCSRの一環としての募金、チャリティ企画、千葉県マスコット「チーバくん」木製品グッズとのタイアップなど多様な募金方法による協力を得た。

特に本年度は、国内メジャーゴルフ大会におけるチャリティによる大口寄付や、古本等の買取金額が緑の募金に寄付される「リユースプログラム」の取り組みを開始した。

(3) 広報活動

募金運動を周知するため、各種広報活動を行った。

①掲示物等による広報

チラシの設置・配布、懸垂幕の設置、ホームページ等により募金運動の実施を広くPRした。またポスター(全国統一)の掲示拡充(試行)を、市町村の協力により実施した。

②テレビCM(全国統一)の放映

4月15日～5月14日の間に、15秒スポットCMを当県では千葉テレビ放送で放映した。

③緑の羽根の着用

緑化運動のシンボルとして、長年親しまれてきている緑の羽根の着用を呼びかけた。特にNHK、千葉テレビ放送のキャスターによる羽根着用協力は大きなPRとなった。

(4) 募金資材の提供

上記募金運動に必要な諸資材(緑の羽根、ポスター、募金箱等)を準備、提供した。

2 緑の募金の計画及び結果の公告

緑の募金法の定めにより、委員会事務所における掲示のほか、ホームページでも公表した。

決算額	5,324,612円
-----	------------

2 わたしの街みどりづくり事業(緑の募金市町村交付事業)

緑の募金を募金者の身近な場所へ事業還元することを目的に、各市町村の重点施策や地域性を生かした緑化の推進並びに森林整備に係る事業に対し事業費を交付した。

- ・ 実施市町村 54市町村 (詳細は別表)
- ・ 緑化の推進 65件
- ・ 森林の整備 8件

決算額	11,137,000円
-----	-------------

3 青少年等育成指導推進事業

1 みどりの少年団の育成

(1) みどりの少年団活動助成

24市町村に62団体結成されている本県のみどりの少年団の活動促進を図るため、市町村育成協議会を通じた活動助成を行うとともに、情報誌の配布や関連事業に関する情報提供を行い、一層の育成強化を図った。

(2) 千葉県みどりの少年団育成協議会の開催

令和4年4月20日(水)、「オンライン会議形式」により協議会を開催し、事業計画等について説明すると共に意見交換を図った。

(3) 第42回千葉県みどりの少年団交流集会の開催

コロナ禍における行事様式として、小規模・親子参加による交流行事を千葉県との共催、大多喜町の後援により実施し、少年団員が体験を通じ緑についての理解を深めた。

テーマ「持続可能な森づくりを考えてみよう」

ア 期日 令和4年10月15日(土)

イ 場所 県立大多喜県民の森(夷隅郡大多喜町)

- ウ 内容 植樹活動、伐倒見学、枝払い、玉切り、皮むきなどの作業体験、丸太運び、伐り出した材を利用した木工工作、木製ジャングルジムの組み立てと解体など
- エ 参加人数等 14の少年団(学校)から、親子14組28名
- オ 協力団体等 夷隅林業研究会、千葉県木育コーディネーター

*なお、植樹活動（ヒノキ32本、食害ネット設置）については、天皇陛下ご下賜金を活用して実施した。

(4) 令和4年度緑の少年団指導者研修交流会（全国事業）

本年度も緑の少年団全国大会が開催されないことから、代替行事として全国の緑の少年団関係者、指導者を対象とした研修交流会が、令和4年10月上旬から令和5年1月末までの間、Youtubeを使用したオンデマンド講義として行われた。

また、併せて下記のとおり、オンサイト（対面）でも開催され、千葉県からは事務局担当職員が参加した。

- ア 期日 令和4年11月18日（金）
- イ 場所 神奈川県川崎市「川崎市黒川青少年野外センター」
- ウ 内容
 - (ア) ネイチャーゲームを用いたアクティビティの紹介
 - (イ) ドローンの現状（特別講義）
 - (ウ) 森林環境教育について
 - (エ) グループディスカッション

(5) 緑の少年団活性化に向けた活動プログラム開発への協力（全国事業）

当県を含む3府県をモデルとして行われた活動プログラム開発に協力した。

2 国土緑化運動ポスター原画コンクールの実施

(1) コンクールの実施

千葉県下の小・中学校の児童生徒を対象に、絵を描くことを通じ、緑化意識の普及・啓発を図ることを目的に作品を募集した。

（後援：千葉県、千葉県教育委員会、㈱千葉日報社、協賛：千葉信用金庫）

- ア 参加校 426校（46市町）
- イ 参加点数 8,970点
- ウ 受賞点数 特別賞12点・特選24点・入選36点・佳作349点・協賛賞3点
入賞合計 424点

(2) 表彰式

令和4年12月19日(月)に「ホテルポートプラザちば（千葉市）」において表彰式を開催した。（様式や対象人数を縮小して実施）

なお、表彰式の模様は千葉日報紙に掲載された。

(3) 全国コンクールへの推薦

入賞作品の中から、特別賞12点のうち10点を公益社団法人国土緑化推進機構主催の全国原画コンクールへ推薦したところ、次のとおり3名が受賞した。

- 小学校の部 農林水産大臣賞 習志野市立谷津南小学校 6年 田中里歩さん
- 小学校の部 林野庁長官賞 袖ヶ浦市立昭和小学校 2年 坂本陽さん
- 中学校の部 国土緑化推進機構理事長賞 千葉市立蘇我中学校 1年 池田菜乃さん

(4) 入賞作品集の配布

コンクールの入選以上の作品75点を掲載した入賞作品集を作成し入賞者、県内の全小・中学校ほかに配布した。

(5) 緑化運動ポスター原画作品の展示

前年度の原画コンクールにおける、優秀作品（特別賞、特選、入選、協賛賞）を下記のとおり展示し、広く県民に鑑賞してもらうとともに緑化運動のPRを図った。

No.	実施月日	展示会場
1	4月5日(火)～4月11日(月)	そごう千葉店
2	4月12日(火)～4月22日(金)	県庁本庁舎・中庁舎連絡通路
3	4月26日(火)～5月8日(日)	県立柏の葉公園
4	5月20日(金)～5月27日(金)	千葉信用金庫(八街支店)
5	6月10日(金)～6月17日(金)	千葉信用金庫(三山支店)
6	8月2日(火)～8月28日(日)	県立青葉の森公園

3 樹木ラベル取付け運動

市町村単位でのラベルの配布、実施は休止としたが、特別な取組みとして希望のあった2件については、在庫により対応した。

- ・ 千葉市立稲浜小学校みどりの少年団活動
- ・ 佐倉市民カレッジ「この木何の木調べ隊」活動

4 みどりの教室等の開催

(1) みどりの教室の開催

千葉県の森と自然を活用した自然保育（幼児教育）の取組を促進するため、保育・幼児教育関係者等を対象に、それらの指導方法や手法をテーマとした「みどりの教室」を開催した。

ア 期 日 令和4年8月1日(月)
イ 場 所 緑化推進拠点施設（袖ヶ浦市）
ウ 参加人数 13名（講師等含む）
エ テーマ 森と自然を活用した遊び（自然体験）

講師：千葉県自然観察指導員協議会 晝間初枝 氏、小坂裕子 氏

(2) 森とみどりに親しむ活動支援事業

県民が気軽に森やみどりに親しむ機会を創造し、それを通じ、森林やみどりの素晴らしさや重要性について普及啓発を行うことを目的に、民間団体と行政等とのパートナーシップや地域連携による活動を支援する「森とみどりに親しむ活動支援事業」を下記のとおり、実施した。

No.	実施月日	内容、場所、実施団体等	人数
1	令和4年 7月22日(金)	虫と遊ぼうin溜ノ上の森 溜ノ上の森（松戸市） 千葉県自然観察指導員協議会	22名 講師等22名
2	7月30日(土)	夏休み自然展「縄文のエコな暮らし」 松戸市21世紀の森と広場（松戸市） 千葉県森林インストラクター会	11名 講師等4名

3	10月5日(水)	君津市の小学校 自然観察 君津市立周南小学校(君津市) 千葉県森林インストラクター会	66名 講師等12名
4	10月10日(日)	野生キノコの観察会 豊英島(君津市) 千葉県自然観察指導員協議会	20名 講師等5名
5	11月2日(水)	君津市の小学校 自然観察 君津市立小櫃小学校(君津市) 千葉県森林インストラクター会	18名 講師等8名
6	11月7日(月)	君津市の小学校 自然観察 君津市立八重原小学校(君津市) 千葉県森林インストラクター会	26名 講師等8名
7	11月13日(日)	遊びの森in囲いやまの森 金ヶ作囲いやまの森(松戸市) 千葉県自然観察指導員協議会	80名 講師等4名
8	11月19日(土)	風の杜ひろばで自然とあそぼう 風の杜ひろば(八街市) 千葉県森林インストラクター会	20名 講師等4名
9	12月25日(日)	地域の竹でミニ門松を作ろう やちよ農業交流センター(八千代市) ちば里山センター	32名 講師等10名
10	令和5年 2月5日(日)	地域の竹で竹灯ろうを作ろう やちよ農業交流センター(八千代市) ちば里山センター	72名 講師等8名
11	2月18日(土)	風の杜ひろばで自然とあそぼう 風の杜ひろば(八街市) 千葉県森林インストラクター会	20名 講師等3名
12	2月18日(土)	樹の生命を守る会技術発表会 ホテルポートプラザちば(千葉市) 樹の生命を守る会	37名 講師等3名

(3) 校外学習の支援

緑化推進拠点施設(袖ヶ浦市)において、校外学習を支援した。

No.	実施月日	対象、内容等	人数
1	令和4年 11月4日(金)	袖ヶ浦市立蔵波小学校 1年生 生活科「秋さがし」	児童206名 教員等10名
2	11月21日(月) 天候不良により中止	袖ヶ浦市桜ヶ丘幼稚園 学習「自然に親しむ」	

(4) 埋立地における樹木調査、研修等の指導

緑化推進拠点施設(袖ヶ浦市)において、樹木調査や研修会等の協力を適宜行った。

(5) みどりの相談

サクラの管理や樹勢診断等の各種相談に、適宜応じた。

決算額	8,969,105円
-----	------------

4 緑化等推進整備事業

- 1 インターネットホームページによる情報提供
ホームページを全面改修し、サイトの機能性を高め、法人情報、事業内容、行事案内をはじめ、森林整備等に係るSDGsやカーボンニュートラルへの貢献などの情報を提供した。
また、「企業や団体による森づくり、人づくりの総合相談窓口」を開設した。

<アドレス> <https://c-green.or.jp>

- 2 緑化キャンペーン等の実施
緑の強調月間
4月15日～5月14日(みどりの月間)に、緑の募金運動の立看板、チラシ、ポスター、テレビCM(全国共通)等による広報宣伝等を集中的に実施した。
- 3 緑化関係資料の配付
情報誌「緑の募金だより」及び緑化ポスター、育樹ポスター、各種パンフレット、門松カード等を市町村、各団体、みどりの少年団及び森林ボランティアほかに広く配布した。
- 4 千葉県さくらの会事務事業
千葉県さくらの会から業務委託を受け、サクラ苗木の配布や研修事業等の業務を行った。

決算額	7,856,165円
-----	------------

5 森林・里山整備等推進事業

- 1 みどりのサポーター活動
各種緑化活動や森づくりについて、一定の知識や技術を有し実践的な人材として登録されている「みどりのサポーター(のべ登録者:令和5年3月末現在132名)」の組織管理を行い、関連作業や催事、サポート活動などへの参加をコーディネートした。
実績は下記のとおり。

No.	実施月日	内容、場所等	人数
1	令和4年 7月27日(水)	旭市神宮寺「海岸県有保安林」 第2・緑化推進委員会(緑の募金)の森 下 刈	12名
2	9月21日(水)	長生郡一宮町東浪見「海岸県有保安林」 第3・緑化推進委員会(緑の募金)の森 植樹準備活動	14名
3	10月2日(日)	長生郡一宮町東浪見「海岸県有保安林」 第3・緑化推進委員会(緑の募金)の森 植樹サポート活動	15名

2 森と人を育むボランティア育成事業(県民参加によるみどりの再生事業実行委員会)

森林環境教育を積極的に推進するために不可欠な活動プログラム、並びに拠点となるフィールドの整備手法を一体的に開発するため、これらテーマに関心ある者、ノウハウを有する者が集いワークショップを下記のとおり実施した。

なお、実行委員会事務局は当委員会が担当した。

No.	実施月日	内容、場所等	人数
第1回、全体ワークショップ	令和5年 1月20日(金)	緑化推進拠点施設(袖ヶ浦市)	6名 実行委員関係者等5名
第2回、個別ワークショップ	2月27日(月)	四街道プレイパーク どんぐりの森(四街道市)	1名 実行委員関係者等4名
第3回、全体ワークショップ	3月7日(火)	緑化推進拠点施設(袖ヶ浦市)	8名 実行委員関係者等4名

3 コドモリ支援事業

千葉県から委託を受け、子どもが学び遊べる森林の整備と、子ども、学校関係者、地域住民等を対象とした研修会を実施し、森林環境教育を推進するためのモデルとなる取り組みを行った。

(1) 学校林の整備

- ア 期日 令和4年12月12日(月)
- イ 場所 佐倉市立南部中学校学校林
- ウ 内容 学校林内のスギ等風倒木、枝枯れ等の処理・整備、竹の整理伐等

(2) 研修(学習)会

- ア 期日 令和4年12月13日(火)
- イ 場所 佐倉市立南部中学校体育館ほか
- ウ 内容
 - ・竹林について知ろう(竹林と竹の利用)
 - ・森林内の危険について(危険な動植物、その他)
 - ・学校林の整備について
 - ・森林資源を活用した体験作業
- エ 参加人数等 中学1年生57名、教職員6名、PTA等2名
- オ 講師 森林インストラクター 鶴見 治氏

4 森林環境教育プラットフォーム作成事業

千葉県から委託を受け、市町村や教育関係者が森林環境教育を実施するために必要な情報を収集した。

(1) 市町村、教育関係団体等へのアンケート調査

回答数 市町村52、教育関係団体159

(2) 森林環境教育実態調査

学校法人植草学園、学校法人千葉明德学園、佐倉市佐倉東中学校、千葉市立横戸小学校、NPO法人四街道プレイパークどんぐりの森の、5団体による先進的な事例について、取材、調査した。

5 森づくり支援事業

(1) 作業用具等の貸出し

市町村はじめ、森林整備や里山活動に取り組むボランティア団体、企業や、森林環境学習の実施等に対し、当委員会が保有するヘルメット等の安全装備や、鋸、鉋、鋤、ディブル等の専用(作業)用具を、要望に応じ貸出す側面的な支援を行った。

これにより森づくり活動の機会創出や増大に結びつき、森林・里山の持つ役割や意義を普及啓発する活動の推進に繋がった。

(貸出し件数、のべ11件)

(2) 緑化推進委員会(緑の募金)の森

津波や松くい虫被害の甚大な海岸林に、県民、企業、団体等が目を向け、その再生活動に気軽に参加出来るシンボリックフィールドとして千葉県と「法人の森協定」を締結している。

第2・緑化推進委員会(緑の募金)の森については、企業・団体など幅広い参加を得た保育活動を、また本年度から着手した第3・緑化推進委員会(緑の募金)の森については、2020東京オリンピック・サーフィン競技会場跡地というメモリアルな場所柄、サーフィン関係者や、地元住民の参加を中心に、当委員会とコラボレートした植樹活動を実施した。

ア 第2・緑化推進委員会(緑の募金)の森 (旭市神宮寺字浜地先 0.32ha)

- ・活動実績 令和4年7月27日(水) 下刈 参加人数28名
- ・本年度の新規参加 2団体
- ・第2・緑化推進委員会(緑の募金)の森は、本年度中に協定期間の満了を迎えたが、5ヶ年の期間更新(延長)した。

(参考) これまでの参加、協力団体等一覧

匝瑳市民、県民参加によるみどりの再生事業参加者、千葉県みどりのサポーター、(株)NTT東日本-南関東千葉事業部、リンテック(株)千葉工場、林造園土木(株)、ENVIRONMENT SURFBORD&WETSUIT、(株)加瀬造園、(有)石橋造園土木、(株)森林テクニクス、大竹測量設計(株)、(株)ゆたか測量、(株)マルトシ、企業組合千葉県森林整備協会、日本林業士会千葉県支部、千葉県森林インストラクター会、千葉県自然観察指導員協議会、(一社)日本樹木医会千葉県支部、北総里山倶楽部、千葉県山林種苗緑化木協同組合、日本赤十字社千葉県支部、千葉県土地改良事業団体連合会、なえどこ林業女子会@東京、朝生林業(株)、総武造園土木(株)、植忠造園土木(株)、千葉県森林組合、(株)ティー・エス・シー、(有)藤井造園土木、(株)緑栄、木更津木材(株)、四街道市木材業同友会、(株)横芝緑化、(株)畔蒜工務店、(公社)ゴルフ緑化促進会、鈴木土建(株)、青野税理士事務所、(有)アイティオーファーマシー、Prostyle(株)、(株)Kerm、(株)リガード、(有)廣瀬造園、マルコーホーム(株)、(株)キーテック木更津工場、太田(株)、ダイドードリンコ(株)、(株)森林土木施設研究所、ちば里山センター、成田さくらの里

- イ 第3・緑化推進委員会(緑の募金)の森 (長生郡一宮町東浪見字川間新田下0.1ha)
・活動実績 令和4年10月2日(日) 植樹735本 参加人数300名程度

(参考) 参加、協力団体等

一宮町及び一宮町教委育委員会(行事後援)、千葉県みどりのボランティア、NPO 団体 緑と海とサーフィンと子供達(GSSC)、一宮ウミガメを見守る会、一宮町子ども会育成会、房総の里海を未来へ継ぐ会、K2-project(株)ほか

決算額	5,345,699円
-----	------------

6 全国緑の募金交付金事業

国土の広域的な見地から森林の整備等を推進するとともに、地球温暖化防止等の国際協力等を図るため緑の募金による寄付金の一部を「緑の募金法」に基づき、公益社団法人国土緑化推進機構に交付した。

決算額	1,248,550円
-----	------------

7 国土緑化推進事業

1 学校林を活用した森林環境教育促進事業(助成事業)

ボランティア団体等が出前講座等を実施することにより、学校林を活用した森林環境教育の促進を趣旨とする当該事業の募集・調整を行い、助成を受けた実施主体(団体)及び学校の円滑な事業実施のため指導を行った。

- ・実施学校 佐倉市立佐倉東中学校(実施主体 佐倉東部地区社会福祉協議会)
- ・実施学校 千葉市立稲毛第二小学校(実施主体 (一社)グループ2000)

*佐倉東中学校の事業は、新型コロナウイルスの影響により実施期間を延長申請し、実施している

2 学校環境緑化モデル事業(助成事業)

(株)ローソンによる寄付金を活用し、学校内の緑化や環境教育フィールドの整備を内容とする当該事業の募集、並びに助成を受けた学校の円滑な事業実施のため指導を行った。

- ・実施学校 市原市立国府小学校
- ・事業内容 児童が動植物の生態系を学べるビオトープの整備

3 緑の少年団活動促進事業(助成事業)

緑の少年団活動の促進を期する当該事業の募集、並びに助成を受けた少年団の円滑な事業実施のため、指導を行った。

- ・実施団体 佐倉市立南部中学校緑の少年団
- ・事業内容 学校林整備と森林資源の利活用

4 子どもたちの未来の森づくり事業(助成事業)

(株)ファミリーマートの使途限定募金を活用し、子どもたちの「森の学び」を支援するとともに、森林環境教育のシンボリックなフィールドとなる森づくりの推進を趣旨とする当該事業の募集、並びに助成を受けた2団体の円滑な事業実施のため、指導を行った。

なお、当事業の事業期間は令和5年6月末までであり、完了まで僅かな期間を残している。

- ・実施団体 子育て支援ステーション ニッセ（千葉市）
事業名 「森のがっこう」里山再生と木の活用事業
- ・実施団体 上総自然学校（袖ヶ浦市）
事業名 森の中で図太い人間になろう

5 緑と水の森林ファンド地方事業

地方事業助成金を、「森林分野×SDGs」パートナーシップの構築普及啓発のため、ホームページや関連パンフレットの作成、第3・緑化推進委員会の植樹行事の事業費の一部として充当(活用)し、効果的に事業を実施した。

決算額	2,494,093円
-----	------------

8 公共施設等の環境緑化事業

公益社団法人ゴルフ緑化促進会が、県内8のゴルフ場の協力を得て、ゴルファーから募った緑化協力金により、次の2市町の公共施設で植栽工事を行い緑化の推進を図った。

No.	市町村	実施箇所等	樹種名	本数
1	大網白里市	大網東公園	マンサク、キンモクセイ、ハクチョウゲ、サツキツツジ	171
2	一宮町	一宮海岸	ワシントンヤシ	4
合計本数				175

決算額	3,044,760円
-----	------------

9 緑化推進拠点施設管理事業

千葉県からの委託を受け、施設（本館及び付帯施設）並びに緑地等の維持管理を行った。

決算額	4,997,300円
-----	------------

10 治山林道事業

1 事業要望活動

治山・林道事業の拡充強化の推進のため、次のとおり要望活動を行った。

- (1) 令和4年7月7日(木)～8日(金)、第43回関東甲静地区治山林道協会連絡協議会(栃木県で開催)で決議された次の要望事項について、関東甲静地区各都県の協会役員等が、令和4年8月23日(火)、林野庁、日本治山治水協会及び日本林道協会に対し実現を要請した。

【治山事業要望事項】

- ア 治山事業の一層の推進と予算の確保
- イ 海岸防災林造成事業の推進と予算の確保
- ウ 小規模事業の円滑な実施を可能とするための採択基準の緩和
- エ 民有林直轄治山事業の促進
- オ 治山事業における地方財政への支援

【林道事業要望事項】

- ア 林道等の路網整備予算の安定的な確保
- イ 技術者の育成
- ウ 林道改良事業の促進と採択用件の緩和

【共通事項】

- ア 農山漁村地域整備交付金の追加措置と安定的な予算の確保
- イ インフラ長寿命化計画の対策と促進
- ウ 災害への対応
- エ 治山・林道事業における執行制度・積算基準等の見直し・改正
- オ 森林環境譲与税への対応

- (2) 全国治山林道協会会長会議において書面決議された、「林野公共事業(治山事業・林道事業)予算の確保拡充に関する要望」について、当委員会から県選出国會議員に対し支援を要請した。

【要望事項】

ア 「緑の国土強靱化」の推進

- (ア) 「防災・減災、国土強靱化のための5カ年加速化対策」により、所要予算を確保
- (イ) 流域治山と連携した流域保全を推進するための治山対策を強化拡充
- (ウ) 山地災害による対応する機動力を強化し、荒廃山地を着実かつ早期に復旧推進
- (エ) 津波に強い海岸防災林を整備するほか、既存治山施設の機能強化対策を推進
- (オ) 災害危険度の高い地域における事前防災の強力な推進
- (カ) 流木災害を未然防止するため、溪流沿いでの保安林整備を推進
- (キ) 新技術の導入による施工の省力化により事業者負担の軽減を推進
- (ク) 水土保持機能の低下した森林を整備し、災害に強い森林づくりを推進

イ 森林整備の推進

- (ア) 「防災・減災、国土強靱化のための5カ年加速化対策」により、所要予算を確保
- (イ) 多発化している林道施設被害の早期復旧と「災害に強い丈夫な道づくり」により、林道の強靱化及び長寿命化を推進
- (ウ) 林道生産の基盤として木材生産コスト低減に繋がる幹線林道の開設・改良を推進
- (エ) 森林整備の低コスト化に向けた路網整備及び一体となった間伐等を推進
- (オ) 間伐や確実な再生林の実施等による森林吸収源の確保

- (3) 令和4年11月16日(水)、2022治山・林道のつどいにおいて決議された林野公共事業予算の拡充に関する決議事項について、当委員会から県選出国會議員に対し支援を要請した。

【要望事項】

- ア 緑の国土強靱化への対応
- イ 治山事業及び林道等森林整備事業予算の拡充など
- ウ 災害に強い林道等の路網整備の強力な推進
- エ 森林吸収源対策の着実な推進

2 森林・林業技術講習会の開催

令和4年11月24日(木)、「ホテルプラザ菜の花(千葉市)」及びオンライン会議形式の併用において、森林・林業に携わる技術者等の知識・技術の習得やスキルアップを図るため、「森林・林業技術講習会」を開催し、会員及び県の森林・林業・緑化等の担当者、林業・森林整備従事者等32名が受講した。

(テーマ及び講師)

(1) 「森林の適正な整備と保全について」

講師：林野庁森林整備部整備課 森林土木専門官 市川裕子 氏

(2) 「森林土木工事業務における監督員の仕事とは」

講師：林野庁国有林野部業務課 企画官 山内三津雄 氏

3 コンクールの実施

林道の維持管理や治山・林道工事の施工技術の向上を目的に林道維持管理及び治山・林道工事コンクールを実施し、下表のとおり最優秀賞・優秀賞を選定した。

最優秀賞については、日本治山治水協会及び日本林道協会が行う全国コンクールに推薦した結果、日本治山治水協会会長賞を受賞し、令和4年11月16日(水)、「海運クラブ(東京都)」で開催された表彰式において表彰された。

区分	千葉県コンクール		全国コンクール
治山工事 (第38回)	最優秀賞	災害関連緊急治山工事(味庄その1(1)) 施工者：株式会社岡田建設	日本治山治水協会会長賞
	優秀賞	予防治山工事(葛藤) 施工者：株式会社大磐	
治山木材使用 (第23回)		該当なし	

4 普及啓発

(1) 千葉県産間伐材使用木製品の設置

治山事業等が地球温暖化防止や山地災害防止など、森林の持つ公益的機能の維持増進に果たす役割は大変重要であることから、治山事業をPRするプレートを取り付けた千葉県産間伐材利用の①足踏式・消毒ポール6台、②長椅子7台を会員市町村の公共施設等に配布・設置し、普及啓発を図った。

(2) 広報誌・参考図書等の配布

関係団体が発行する参考図書等の配布を行った。

(3) 山地災害防止キャンペーンの一環として日本治山治水協会が行う令和4年度山地災害防止標語及び写真コンクールについて、会員市町村等を通じて各学校等にお知らせし、山地災害防止への理解を深めた。

標語コンクールには5,066点(うち千葉県151点)、写真コンクールには87点(うち千葉県6点)の応募があり、当県からは次の2作品が入賞した。

標語コンクール 優秀賞(会長賞) 「山を読み 山を治めて 山活かす」
渡会克男さん(柏市)

写真コンクール 奨励賞(会長賞) 「写真タイトル：幹線道路を崖崩れ災害から守る」
小椋利昭さん(八街市)

決算額 7,572,600円

1.1 林業労働力確保支援センター事業

林業労働力の確保の促進に関する法律（平成8年法律第45号）第11条に基づき当委員会が林業労働力確保支援センターの指定を受け、林業事業者対策事業等を実施し、林業労働力の確保の促進に関する情報の提供、林業への就業相談、雇用改善に関する研修等の業務を実施した。

1 「緑の雇用」新規就業者育成推進事業・OJT研修監督検査業務

全国森林組合連合会の業務委託を受けて認定事業者が行う新規就業者への実施研修の実施状況等の監督・検査業務を行った。

- 「緑の雇用」実施事業者 11事業者（7事業者、県森林組合本所2支所1事業所）
- 監督・検査業務実施回数 延べ30回

2 林業事業者対策事業

次の林業事業者の雇用管理改善に関する支援業務と就業希望者に対する相談業務を、年間を通して行った。

- (1) 林業事業者への指導等 22事業者（18事業者、森林組合2支所、2事業所）
- (2) 外部コンサルタントによる林業事業者の合理化診断 （2事業者）
- (3) 経営体等を対象とした経営改善のための研修会 （2回開催）

林業就業者技能研修

- ① 「認定林業事業者の経営改善の方法と定着率を高める雇用管理の手法」

令和4年11月17日（木） 緑化推進拠点施設（袖ヶ浦市）

講師：さとわ社会保険労務士事務所 代表（特定社会保険労務士）小林透氏

- ② 「事業の合理化、経営基盤の強化（『器』向上が事業好転のカギ）」

令和4年11月17日（木） 緑化推進拠点施設（袖ヶ浦市）

講師：三鍵経営研究所 所長（中小企業診断士）山口庸一氏

- (4) 林業就労に関する求人者の就業相談に対し、雇用条件、作業内容、認定林業事業主、講習会・研修会等の情報提供を実施した。

- ・千葉県林業労働力確保支援センター（来訪、オンライン相談、電話等） 12名
- ・森林の仕事ガイダンス 相談者数：東京会場 72名、大阪会場 7名
- ・千葉県農林水産就業相談会 相談者数 1名

3 林業事業者対策事業（林業就業希望者体験会）

林業未経験の就業希望者を対象に林業に関する知識や技術（資格）を身につけるための講習（座学）・実地講習・林業関係施設等の見学を実施し、併せて県内の林業事業者との就業面談会を開催した。

- (1) 「林業就業希望者体験会」 受講者 7名

日程：令和5年1月10日（火）から令和5年1月27日（金）まで（延べ15日間）

場所：千葉県森林組合南部支所 植畑研修室、

君津市法木（君津市有林）、千葉県木材市場、

緑化推進拠点施設 大研修室 ほか

講師：千葉県森林組合 小林哲也氏 ほか

- (2) 「就業希望者と林業事業者のマッチング」

日程：令和5年1月27日（金）

場所：緑化推進拠点施設 大研修室ほか
事業体数：8事業体（千葉県森林組合ほか7事業体13名）

4 林業就業者定着支援事業

林業就業者の林業事業体への定着化を図り、併せて、林業事業体の経営基盤の強化を図るために、認定林業事業主が就業者の資格取得や安全装備品等の購入経費の一部を助成する。

(1) 資格取得促進支援

林業就業者が林業関係の資格・免許を取得するための講習等を受講する際の就業者の1日当たりの賃金の助成

・2林業事業体 延べ5名 受講した講習会数 7件

(2) 安全衛生対策支援

林業就業者に対する一定の防護機能を有する安全装備品等の購入経費の助成

・2林業事業体 延べ6人 購入した安全装備品数 20個

5 その他

林野庁、千葉県森林課、全国森林組合連合会、千葉県森林組合連合会、千葉労働局及び各都道府県林業労働力確保支援センター等と連携し、上記業務に附帯する業務を行った。

決算額	7,739,505円
-----	------------

1.2 千葉県緑化基金事業

「千葉県緑化基金」を管理し、運用益を緑化推進等の事業に充当した。

基金名	積立額
千葉緑化基金	218,158,859 円

1.3 会議

1 総会（2回）

(1) 定時総会を令和4年6月20日(月)、「ホテルプラザ菜の花（千葉市）」において開催した。

報告事項

- ア 令和3年度事業報告について
- イ 令和4年度事業計画並びに収支予算について
- ウ 令和4年度資金調達及び設備投資の見込みについて

議事

- ア 令和3年度貸借対照表、損益計算書及び財産目録（付属明細書含む）について
- イ 令和4年度会費の賦課及び徴収について
- ウ 令和4年度役員報酬の決定について
- エ 役員を選任について

就任理事 森 英介、酒井 茂英、白石 治和、松下 浩明、舘野 昭彦、太田 洋、長谷川 孝夫、宇野 裕、小池 正男、田淵 和正、影山 明男、高梨 義宏、中元 広之、岡田 望、佐藤 孝之、西野 文智

就任監事 板倉 照夫

退任監事 本澤 規儀

感謝状の贈呈

緑の募金感謝状 (株)袖ヶ浦カンツリー倶楽部、ダイドードリンコ(株)、
千葉県中部山砂事業協同組合、千葉信用金庫、(有)三和石油、
(株)ティ・エス・シー、木更津木材(株)、相互印刷(株)、
ホテル一宮シーサイドオーツカ、(株)塚原緑地研究所、
(有)エスフューチャーズ、(株)グリーブ

治山林道事業功績者表彰

令和3年度民有林治山工事コンクール

最優秀賞 池田建設(株)

優秀賞 萩原土建(株)

令和3年度民有林治山木材使用工事コンクール

優秀賞 千葉県北部林業事務所森林管理課

(2) 臨時総会（書面議決）

提案日 令和5年2月28日（火）、決議日 令和5年3月15日（水）

議 事

ア 役員の選任について（理事辞任による補充）

就任理事 藤田 巖

退任理事 岩津由雄

2 理事会（3回）

(1) 第1回理事会（書面決議）

提案日 令和4年5月24日（火）、決議日 令和4年6月3日（金）

議 事

ア 令和3年度事業報告並びに貸借対照表、損益計算書及び財産目録（付属明細書含む）について

イ 役員候補者の選出について（理事の任期満了による改選及び新規理事の選出、監事辞任による補充）

ウ 表彰者の選考について

エ 令和4年定時総会の期日及び提出議案について

オ 委任状について

報告事項

ア 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について

イ 緑化基金の運用について

(2) 第2回理事会を令和4年6月20日(月)、「ホテルプラザ菜の花(千葉市)」において開催した。

議 事

ア 理事長、副理事長及び専務理事の選定について

理 事 長：森英介

副理事長：酒井茂英、白石治和、松下浩明

専務理事：西野文智

以上のとおり選定された

報告事項

ア 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について

(3) 第3回理事会を令和5年2月20日(月)、「ホテルプラザ菜の花(千葉市)」において開催した。

議事

ア 令和4年度収支予算(補正予算)について

イ 令和5年度事業計画並びに収支予算(当初予算)について

ウ 令和5年度会費の賦課及び徴収について

エ 令和5年度借入金の最高限度額の決定について

オ 取引金融機関について

カ 令和5年度資金調達及び設備投資の見込みについて

キ 令和5年度定時総会の期日及び提出議案について

ク 役員候補者の選出について(理事辞任による補充)

ケ 令和4年度臨時総会の決議の省略及び提出議案について

報告事項

ア 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について

イ 令和4年度緑の募金実績について

ウ 緑化基金の運用について

3 緑の募金運営協議会(2回)

(1) 第1回緑の募金運営協議会(書面決議)

提案日 令和4年5月17日(火)、決議日 令和4年5月24日(火)

議事

ア 令和3年度緑の募金事業報告及び収支決算について

イ 答申について

(2) 第2回緑の募金運営協議会を令和5年2月14日(火)、「ホテルプラザ菜の花(千葉市)」において開催した。

議事

ア 令和5年度緑の募金目標額について

イ 令和5年度緑の募金による事業計画並びに収支予算について

ウ 答申について

4 監査会(1回)

令和4年5月17日(火)、「当委員会事務所(袖ヶ浦市)」において開催した。

監査事項

ア 令和3年度事業報告並びに財務諸表について

イ 会計処理状況について

5 本委員会が出席した会議等（全国会議、ブロック会議）

年月日	会議等の名称	開催場所
令和4年		
6.5	第72回全国植樹祭(滋賀県)	鹿深夢の森
7.7	関東甲静地区治山林道協会連絡協議会第43回通常総会(栃木県)	チサンホテル宇都宮
8.23	関東甲静地区治山林道協会連絡協議会常勤役員会議	永田町ビル
8.25	令和4年度全国緑の少年団連盟財務監査	砂防会館
8.25	令和4年度全国緑化推進委員会連絡協議会財務監査	砂防会館
8.29	令和4年度全国緑化推進委員会連絡協議会総会	オンライン
8.29	令和4年度全国緑の少年団連盟理事会	オンライン
8.29	令和4年度全国緑の少年団連盟総会	オンライン
9.14	日本治山治水協会令和4年度第2回理事会	ルポール麴町
9.14	日本治山治水協会令和4年度定時総会	ルポール麴町
9.14	日本治山治水協会令和4年度第3回理事会	ルポール麴町
10.26	令和4年度関東地区緑化推進協議会(千葉県)	ホテルポートプラザちば
11.16	日本林道協会令和4年度理事会	海運クラブ
11.16	日本林道協会令和4年度通常総会	海運クラブ
11.16	2022治山・林道のつどい	海運クラブ
11.16	令和4年度治山・林道コンクール表彰式	海運クラブ
11.17	森林整備・治山事業促進議員連盟緊急決起大会	自由民主党本部
11.18	緑の少年団指導者研修交流会(神奈川県)	川崎市黒川青少年 野外センター
12.14	令和4年度全国緑化推進委員会連絡協議会全体会議	オンライン
令和5年		
1.18	令和4年度第2回全国治山林道協会会長会議	ルポール麴町
以下、新型コロナウイルスの影響等により中止、 書面決議等とされた会議等		
	国土緑化推進機構令和4年度定時総会	委任
	日本治山治水協会令和4年度第1回理事会	書面
	令和4年度全国治山林道協会会長会議	書面
	全国林業労働力確保支援センター協議会総会	書面
	関東地区林業労働力確保支援センター連絡会議	中止